

軌跡

きせき

下品野小学校 6年
学年通信No.9

2013.1.7



卒業まで・・・

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。

[50]・・・この数は何でしょう。そうです、子どもたちが6年生として3学期始業式から、卒業式までに学校に来る日数です。改めて日数を数えると、その少なさが実感できます。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と、よく言われる言葉の通り、6年生の3学期はあっという間です。限られた日々の中で、小学校生活の楽しい思い出の一つでも多く残せるように、学年のみんなで協力して卒業の日を迎えたいと思います。

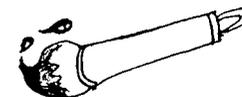


1月の行事予定



月	火	水	木	金	土	日
	1 元日	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
始業式 一斉下校 学費振替日	給食開始		特別日課5時間 一斉下校 図書返却			
14	15	16	17	18	19	20
	給食週間 (18日まで)			身体計測 児童集会 (給食・保健委員会 による)		
21	22	23	24	25	26	27
朝礼 元気いっぱい運動 (2/1まで) クラブ活動		下小チャレンジ 準備会				
28	29	30	31			
委員会活動	下小チャレンジ		学校公開日 (6年生3時間日)			

※ 2月7日(木)の午後から、品野中学校において入学説明会(保護者対象)・体験入学(6年生児童対象)が行われます。児童は、全員を学校から引率して行きます。詳細は後日お知らせします。



新年の抱負と書き初めに

新年最初の書写で、書き初めを行います。テーマは「新年の抱負」です。今年一年間、大切にしていきたい心構えや気持ちなどを熟語や、短い言葉で表現してほしいと思います。どんな作品ができあがるのか楽しみです。

「元気いっぱい運動」について

2学期に続く第2ステージは、「元気に跳ぼう短縄跳び・長縄跳び」です。意欲的に縄跳び運動に親しむだけでなく、異学年の子どもたちと仲良く遊ぶこともねらいとして取り組みます。6年生は注文してあった縄が届きましたので、それを使用します。

給食週間について

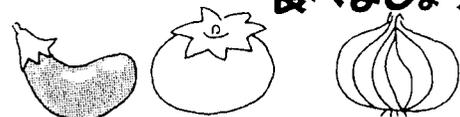
「全国学校給食週間」というのがあります。本校では、8日から15日までを[給食週間]として、偏食なく食べることの大切さや、食べるに至るまでの、人々の努力や願いなどに関心をもてるよう、取り組みを行います。

給食委員会放送原稿より抜粋→



好ききらいなく

食べましょう



いただきます



「全国学校給食週間」の歴史

1月24日から30日までの1週間は「全国学校給食週間」です。

学校給食は、明治22年山形県鶴岡市の忠愛小学校で、お弁当を持ってくることができない子どもたちにおにぎりとおかずの昼食を食べさせたことから始まりました。

しかし、第二次世界大戦が始まると食べ物なくなり、ほとんど給食を作ることができない状況になりました。その頃の小学校6年生の身長は、今の4年生ほどしかなかったそうです。

戦争が終わり、満足に食べることができない日本の子どもたちにアメリカからたくさんの缶詰や小麦粉、粉ミルクなどが届けられるようになりました。それらを使って再び学校給食が始まったのが昭和21年12月24日のことです。このことに感謝し、忘れないようにするために記念日が設けられました。

現在、12月24日が冬休みにあたるため、1ヶ月遅らせて1月24日を記念日、それから1週間を「全国学校給食週間」としました。

下小チャレンジ

子どもたちが楽しみにしている恒例の児童会行事です。1月23日に全校合同準備会、29日に実施という計画です。ペアグループごとにゲームを運営する役、お客になって楽しむ役を交代しながら、多くのゲームに挑戦して回ります。総務委員会の一員として、またペアグループのリーダーとして、6年生が活躍してくれることと思います。